

基本目標に付随する数値目標の指標一覧

基本目標	シート No.	数値目標	指標担当部課等	指標の方向性	進捗説明	従前値	単位	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	単位	目標年度	H29実績値	単位	フォローアップ(H29数値確定)の時期	評価			効果発現要因(成果)
																			有効性	効率性	総合評価	
I つくばの特性をいかした産業競争力の強化でしごとをつくる	①-1	新規正規就職者数の増加	経済部産業振興課、経済部農業政策課	↑	順調	2325	人	558	1,075	1,591	2,108	2,625	2,625	人	H31年度	1,855	人	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	高:費用対効果が向上(高水準を維持)している	S:成果・費用対効果を維持して継続実施	○ふるさとハローワークを市の中心部に移転し、アクセスの利便性が向上したことにより、子育て世代の相談が増えた。それに伴い、乳幼児同伴で相談ができるようキッズコーナーを整備した。 ○母数である創業件数の増加による。 ○関係機関と連携した相談対応や補助制度等の支援。
	①-2	新規創業数	経済部産業振興課	↑	順調	24	人	36	72	108	144	180	180	人	H31年度	187	人	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	高:費用対効果が向上(高水準を維持)している	S:成果・費用対効果を維持して継続実施	平成26年度に構築した創業支援ネットワークが軌道に乗り、創業しやすい環境が整ってきたことによる。
II 結婚し、子どもを産み・育て、健康に生活できる環境をつくる	①-3	合計特殊出生率の向上	保健福祉部健康増進課	↑	やや遅れ	1.43	人	1.45	1.48	1.50	1.53	1.55	1.55	人	H31年度	1.48	人	確定値	中:適切な成果が得られている	低:費用対効果が低下(低水準を維持)している	D:費用対効果を向上させる必要あり	周辺地区では低い数値(1.16)であるが、TX沿線地区において高い数値(2.37)を示していることから、市の全体的な合計特殊出生率の向上を牽引している。
	①-4	保育所の待機児童数	こども部幼児保育課	↓	やや遅れ	104	人	88	70	53	35	18	0	人	H31年度	116	人	確定値	中:適切な成果が得られている	中:適切な費用対効果が得られている	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施	保育所、認定こども園の新設7件のほか、小規模保育事業の導入や既存施設の増築等により、416人分の定員拡充を図った。 つくばエクスプレス沿線開発地区を中心に、子育て世代が流入。また、共働き世帯の増加等により、保育需要が急増している。
III 交流・居住環境の魅力を高め、つくばにひとを呼び・ひとを留める	①-5	東京圏からつくば市内への年間転入者数の増加	市長公室広報戦略課	↑	順調	3,843	人	3,843	4,334	4,474	4,630	4,692	4,692	人	H31年度	4,561	人	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	中:適切な費用対効果が得られている	A:成果を維持して継続実施	大きく数値が向上したH27年度、微増だったH28年度に引き続き、転入者が増加している。H28年度からの単年で見れば340人の増加となっており、累積でも挽回していることから順調と見なすことができる。首都圏向けのシティプロモーションや、「かよえる かえる つくば」等の移住希望者向けの定住促進イベントなどによるつくば市の居住環境のPR等が転入増加に影響していると考えられる。
	①-6	つくば市内からの若者(15~29歳)の年間転出者数の増加数抑制	市長公室広報戦略課	↓	やや遅れ	5,713	人	5,821	5,917	6,001	6,073	6,133	6,133	人	H31年度	6,071	人	確定値	低:成果が低下(低水準を維持)している	中:適切な費用対効果が得られている	D:成果を向上させる必要あり	平成28年度は目標値に近づきつつあったが、平成29年度は前年度より108人の増加となり、目標である84人より増加となった。つくば市の若い世代の転出の多くが東京圏に流出しており、東京一極集中の是正と特に流出が顕著な周辺市街地の振興のためにも、引き続き転出数を抑えていく必要がある。
IV 公共交通網で結ばれた安全で安心な地域をつくる	①-7	つくバス利用者数	都市計画部総合交通政策課	↑	順調	888,032	人	924,373	960,714	997,055	1,033,396	1,069,739	1,069,739	人	H31年度	1,037,547	人	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	高:費用対効果が向上(高水準を維持)している	S:成果・費用対効果を維持して継続実施	プラス:つくばエクスプレス沿線開発に伴う人口増や継続した利便性向上策などにより、利用者が増加した。
	①-8	まちなか居住人口	都市計画部市街地振興課	↑	概ね順調	88,477	人	91,074	94,559	98,263	102,100	106,023	106,023	人	H31.10	98,828	人	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	中:適切な費用対効果が得られている	A:成果を維持して継続実施	定住促進やまちなみ誘導等により順調に人口が増加している。
	①-9	まちなか人口密度	都市計画部市街地振興課	↑	概ね順調	36.13	人/ha	37.19	38.61	40.12	41.69	43.29	43.29	人/ha	H31.10	40.80	人/ha	確定値	高:成果が向上(高水準を維持)している	中:適切な費用対効果が得られている	A:成果を維持して継続実施	定住促進やまちなみ誘導等により順調に人口が増加している。